

# 全国有数の民謡 「磯節」の歌詞は多数

—— 東茨城郡大洗町・大洗磯前神社



「磯で名所は大洗さまよ、松が見えますほのぼのと」

「三十五反の帆を巻き上げて、いくよ仙台、石巻」

—— などの歌詞で知られる磯節は茨城・大洗発祥で全国に広まった日本三大民謡のひとつです。

この民謡が全国へ広まった背景には多くの文人・墨客・スポーツマンたちの粹人の功績があったのです。

その一番に挙げられるのが水戸出身の第十九代横綱・常陸山谷右衛門です。彼は盲目の歌い手の関根安中と出会い、地方巡業などに安中を連れて磯節を広めていきます。

磯節の発祥は漁師たちの舟歌で、大洗町の花柳界であった祝町で漁師たちにより歌い継がれてきたようです。

明治時代になり、常陸山の活躍とともに様々な歌詞が誕生しました。

現在、確認されている歌詞は50以上になっていますが、明治期に活躍した新聞記者の鹿島桜巷(淑男)の作と言われる歌詞もあります。桜巷は新聞記者として岡本綺堂らと東京で「文士劇」を創始した人物です。

「親のない子と浜辺の千鳥、日さえ暮ればしをと」(桜巷) 明治時代に、桜巷たちが作った歌詞は現代ではあまり歌われないようですが、多様な歌詞があるのが磯節です。

大洗磯前神社へ初詣の際には、近くの「磯節発祥の碑」で安中の歌声を聴いてみてはいかがでしょうか。

〈参考文献〉「茨城県の不思議辞典」(人物往来社、週刊「てんおん」ほか)



【問い合わせ】大洗観光協会 TEL.029-266-0788  
 【所在地】大洗町観光情報センターそば  
 【アクセス】北関東自動車道「水戸大洗IC」から国道51号経由15分

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

## ISUZU 茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(大代) <http://www.ibaraki-isuzu.co.jp>

この一年間のご愛顧ありがとうございました。来年もよろしくお願ひ申し上げます。良いお年をお迎えください。